

ヒメサユリ（姫早百合）に会えて感激！

甲信越百名山に「リーチ」99 座目は浅草岳

2010.7/9～10 浅草岳 山行報告

7/9（金） 自宅 17:35～買い物～18:45 白馬村ウイング 21 文化ホールにて映画「剣岳 点の記」を観る。白馬村の S さんから上映の件お聞きしました。彼女は聴覚障害者で、白馬村の村会議員をしました。今回は「字幕付き」の上映でした。私が山好きな事を知っていてわざわざ FAX を下さいました。有難う御座いました。21:30～22:30 糸魚川 IC～22:23 蓮台寺 PA にて車中泊。糸魚川が近づくくと大雨。明日の天気も微妙なので中止してもすぐ帰れるように今回は北陸道はいつてすぐの場所で。

7/10（土） 4:00 に目が覚める。曇り空。とりあえず北上する。上越市付近は青空も出ている。決行決定する。ところが柏崎付近から雨降り。長岡 JC 過ぎた頃から小雨になる。6:00 堀之内 IC～6/26～27 の守門、浅草山行で走った道で理解していたのだが行き過ぎてしまい、40 分のロス。7:45 ネズモチ平 P 朝飯 雨も上がり回復に向かいそうなので 8:15 登山開始。～9:55 前岳～10:10 浅草岳 (1585M) 10:20～11:50 林道～12:20 P 12:35～13:55 堀之内 IC～15:55 糸魚川 IC～18:00 帰宅。人気の山で天候悪いが 15 台ほど駐車している。案内書などとは逆コースのネズモチ平コースで登り、桜ソネコースへ下山する事にする。ネズモチ平コースを歩きだして間もなく雨が降りだす。それはないよ！とプスプス独り言言いながら雨具を着て歩く。何年振りかな？しかも急坂の連続は兎も角として、昨夜来の降雨のせいか登山道はグチャグチャ。滑りし、雨具は泥だらけになる。しかも虫が煩い。ゴア TEX とは言っても暑くて汗だく。花もほとんど無い。最悪の登山だ。お陰でコースタイムより 20 分も早く前岳に到着する。雨は止んだ。此処からは木道で花も多くなる。すぐ目的のヒメサユリに合える。気持ちが一気に感激に！木道脇にポツンポツンと咲いている。あー来て良かった！今回中止なら秋にしようと思っていた。ヒメサユリの咲いてない夏に登る山ではないので。香りも「芳香」。別名「オトメユリ」、新潟、福島、山形 3 県のみで咲く日本固有種との事。独特の「桃紅色」だが白系と赤系があるようだ。



山頂からの展望も勿論無し。ガスと風で写真の写りが心配だが、先日麓の音松荘に泊まりながら雨で中止（しかもその前日の守門岳ではヒメサユリが無いコースで登山してしまい）になってしまいヒメサユリを見れなかった 3 人にせめて写真をあげようと思い。下山の桜曾根コースは登山道脇にヒメサユリが散在して咲いている。しかも花の種類も多い。勾配もきつなく、道も往路よりぬかるんでいないし、虫もほとんどいない。快適な登山道である。林道もコンクリートである。途中で立派な「殉職者遭難慰霊碑」があった。2000 年 6/18 に遭難者の救助作業中の警察官 2 名、消防署員と遭対協（何と先日宿泊した音松荘の主人である）の各 1 名計 4 名が雪崩で死亡と記されている。帰路音松荘に遭難慰霊碑の件で寄る。奇々な方だ。

この地方は日帰り入浴向けの対策が無く、入浴料も高い。500 円上限にこだわる小生は意地もあり、入浴せずに帰路へ。途中の道の駅 いらひろせ に魚沼市の観光課の職員がいたので、腹いせに「守門、浅草など名山が多く、登山者やスキー客が多いのに立ち寄り入浴対策も無く、入浴料も高すぎる」とクレーム。糸魚川で又蟹を買って、2 軒寄り、帰宅。靴も泥だらけだがヒメサユリで帳消し。満足山行。